

市民の広場

市民の皆さんから寄せられた情報を紹介します。市の主催ではありませんので、内容は直接問い合わせてください

★印は申込みが必要

佃 正春 バラン切り 絵展～十二支を切る

10/1(火)～31(木)10:00～17:00、最終日は15:00まで。月曜日休館。ぎやらりー松葉(豊岡8の2) 080・6073・2780

ロシア料理講習会

10/4(金)10:00～13:00。永山公民館。20人。1,500円。9/15(日)～10/2(水)に日口文化交流協会「リヤビーナの会」 渡邊 090・9088・6073★

絵本作家のぶみさんと遊ぼう！ in 旭川

ワークショップとサイン会。10/5(土)13:00から。永山住民センター。大人2,000円、3歳以上500円。絵本作家のぶみ旭川応援団 福屋 090・6693・4102

プレママわくわくセミナー ハロー赤ちゃん！

お話しとコンサート。10/5(土)13:00から。CoCoDe。対象は妊婦と家族・1歳未満の子と保護者。母子衛生研究会 011・233・5977★

認知症疾患医療センター・認知症講演会

10/5(土)14:00～16:00。大雪クリスタルホール。無料。講師は砂川市立病院副院長・内海久美子さん。相川記念病院認知症疾患医療センター 53・8853

旭川写真連盟展

催し

17団体、190点の作品を展示。10/5(土)～9(木)10:00～18:00(最終日は17:00まで)。市民文化会館展示室。旭川写真連盟 馬場 66・2838

落語家 林家彦いち 講演会

催し

10/6(日)10:30から。イオンシネマ(宮下通7イオンモール旭川駅前4階)。200人。無料。日本銀行旭川事務所 23・3181、FAX 29・2012★

児相現場で感じる～愛着形成と非行の関係

催し

10/11(金)10:00～12:00。ときわ市民ホール。500円。講師は児童相談所(家庭的養護・里親) 帰 三平さん。ペアレントサポート 佐藤 090・9083・2817★

第10回 ファミリーコンサート

催し

10/13(日)14:00開演。大雪クリスタルホール。無料。整理券はヤマハミュージック他で配布。当日券もあり。旭川マミーズバンド 三浦 090・9515・4815

旭川医科大学病院 肝臓病教室

催し

10/16(水)14:00～15:30。おひった。同病院肝疾患相談支援室 69・3111

琴美会セブ・アンサンブル大正琴コンサート

催し

講師グループによる、なつかしく楽しい演奏会。10/19(土)13:30開演(13:00開場)。市民文化会館小ホール。1,000円。同会 石田 080・4045・1890

フィンランド料理教室

催し

10/20(日)10:00～14:00。ときわ市民ホール調理実習室。20人。一般1,500円、会員1,200円。エプロン・ふきん・筆記用具持参。フィンランド協会 速水 57・8020★

朗読サークルいづみ 第12回発表会

催し

朗読を楽しむ～井上靖の作品。10/21(月)13:30から。ときわ市民ホール。無料。植西 47・4017

旭川厚生病院がん相談支援センターの催し

催し

①乳がん講演会=10/21(月)18:00から、同病院別館講堂。②化学療法中のがん患者の集い=10/30(水)14:00から、同病院別館ミナミナ。②は10/25(金)までに同センター 38・2201★

家庭教育講演会～みつめてみよう私の子育て

催し

子供に学ぶ家庭教育。10/26(土)10:00～11:45。北星地区センター。無料。講師は東京家庭教育研究所・中西孝枝さん。託児あり。クリーミーママの会 羽賀 090・6210・0382★

報道特集

金平茂紀講演と対談

催し

アイヌ、水俣病、沖縄について。11/3(日)14:00から。新旭川地区センター。150人。学生500円、大人3,000円。旭川に公立の夜間中学をつくる会 中島 090・6219・0091

ふまねっとサポーター等養成講習会

催し

サポーター=11/9(土)、インストラクター3級=11/10(日)。いずれも10:00から。ときわ市民ホール。料金は問い合わせを。10/18(金)までにふまねっとセンター旭川 32・4590★

くらしの無料相談会

催し

行政書士による相続・離婚・各種許認可申請等の相談。10月～12月の第2火曜日13:00～15:40。愛宕公民館。北海道行政書士会旭川支部 56・5630★

障害のある子のための成人を祝う会

催し

来年1/11(土)11:30～13:30(予定)。CoCoDe。2,500円～3,000円程度。9/30(月)までにグリーンマザーズ 石田 080・6070・5545★

協会けんぽ(全国健康保険協会)のお知らせ

ほか

ジェネリック医薬品に変えると、薬代の負担軽減や健康保険財政の改善につながります。かかりつけの医師・薬剤師へご相談を。同協会北海道支部 011・726・0352